

市内全戸に配布してまいります。私は、以前から繰り返し申し上げておりますが、住宅密集地域を抱える本市では、大規模地震の際に同時多発的に発生する火災が、極めて大きなリスクになると考えております。地域における初期消火の一助となるよう、これまで積極的にスタンドパイプの設置を進めてきたところです。市民の皆様がいざという時に速やかに活用できるよう、新年度も、設置されている公園に啓発用のプレートを通じ、実際に地域の防災訓練などを通じて、実際に取り扱っていただく機会を設けるなど、周知啓発を行ってまいります。



「キッズ・ゾーン」の路面標示(やまと公園周辺)

一昨年の5月、滋賀県大津市で、園児を含む16人が死傷する痛ましい交通事故が発生しました。国は、この事故を受けて、保育所等が行う園外活動の安全を確保するため、地域の実情によって、保育所等の半径500メートル以内の範囲をキッズ・ゾーンとして設定できる取り組みを開始しました。これにより、市町村は、設定したキッズ・ゾーンに自動車の運転手等へ注意を促す路面標示などを行い、一層の安全対策を図ることができるようになりました。本市においては、未就学児が日常的に集団で移動する経路の安全点検結果等を踏まえ、今年度、やまと公園周辺に県内で初となるキッズ・ゾーンを設定し、3地点に路面標示を整備したところです。新年度は、さらに5か所を追加で設定し、あわせて路面標示も整備していくことで、こどもたちの安全を守ってまいります。

### 6 環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち

六番目の基本目標は、「環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち」でございます。昨年10月、国は、2050年カーボンニュートラルを宣言しました。本市といたしましても、国の方針を念頭におきながら、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいくことが肝要です。新年度は、コミュニティセンター中央林間会館と深見中会館へ太陽光発電設備等を設置していくほか、引き続き、住宅における太陽光発電システムや家庭用燃料電池等の導入を支援してまいります。

現在の、新型コロナウイルスの感染へのリスクを減らすために、外出を控えることが必要であり、人との触れ合いや体を動かす機会を減らざるを得ない状況にあります。感染拡大が落ち着いた状況には、市民の皆様が生きていくとスポーツを楽しんでいただきたいと考えております。新年度は、感染の状況を見極めながら各種スポーツ施設を適切に運営していくとともに、お子さんや障がいのある方などを含め、全ての人が気軽に楽しめるような種類のスポーツ



### 8 市民の活力があふれるまち

八番目の基本目標は、「市民の活力があふれるまち」でございます。まちのにぎわいの原動力ともいえるお祭りやイベントの開催は、新型コロナウイルスの影響で、先が見通しにくい状況にあります。一つでも多く実施されるよう、新年度も引き続き、必要な支援教室の開催なども検討してまいります。本年9月より、日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」の開幕が予定されており、女子サッカー界はますます盛り上がりつつあると思っております。本市のホームタウンチーム「大和シルフィード」は、WEリーグへの今後の参入を目標に取り組んでいるところであり、新年度も市としてその目標の実現に向けてしっかりとサポートしてまいります。

環境管理センターにおきましては、令和20年度までの延命化を図るため、今年度から4年にわたる大規模な修繕工事を実施しております。工事期間の2年目にあたる新年度は、ボイラーなどの基幹的な設備の更新を実施します。これまでよりも効率の高い設備を導入していくことにより、温室効果ガスの排出抑制にもつなげてまいります。多くの方が利用する駅施設については、安全性や利便性を高めていくことが大切です。現在、小田急線中央林間駅においては、駅施設の改良工事が実施されており、本市は、この工事への補助を行っております。こうした中、北東側の新たな改札口は、今年の秋ごろによいよ利用が開始される予定となり、新年度も引き続き、駅施設の機能向上に向け、支援を行います。また、新年度は、相鉄線相模大塚駅において予定されているホームドアの設置工事に対して補助を実施してまいります。市内の幹線道路の一つである福田相模原線におきましては、歩行者の安全性の確保や交通の円滑化などのため、順次、道路の拡幅工事を行っております。新年度も引き続き、南林間地区、上草柳地区で用地取得を進めるとともに、福田地区では一部を高架方式とした道路の整備に向け、関係機関との協議等を行ってまいります。やまと公園につきましても、魅力を一層高めるため、「誰もがつい足を運び

最後に基地対策について申し上げます。本市に所在する厚木基地は、昭和13

### 基地対策

本年4月、本市は、パートナーシップ宣誓制度をスタートいたしました。これは、性的マイノリティの方などが、互いを人生のパートナーであると宣誓した事実を、市が公的に証するものです。この制度をきっかけに、当事者の方を感じる生活上の支障を少しでも解消していくとともに、一人ひとりの多様性を認める社会の促進にもつなげていきたいと考えております。新年度には、制度の開始にあわせまして、性的マイノリティの当事者やその周りの方が、不安や悩みを抱えた際に、専門的な知識を持つ臨床心理士などに相談ができるよう支援していくほか、性の多様性にも焦点をあてた人権に関する啓発冊子の作成に新たに着手してまいります。



### 7 豊かな心と感動が広がるまち

七番目の基本目標は、「豊かな心と感動が広がるまち」でございます。平成31年4月に創設した健康都市大学の中核をなす「市民でつくる健康学部」は大変好評をいただいております。初年



たくなるような公園」をコンセプトとし、芝生広場、休憩所等を新たに設置していく予定です。現在進めている既存施設の撤去等